



コミュニティスクールだより

令和4年12月



学校運営協議会 下山小学校・中学校 特別号



11月30日（水）下山中学校ランチルームにおいて、今年度3回目となる学校運営協議会を『令和4年度学校運営協議会合同会議・下山未来創造教育会議』として開催されました。

参加者は下山小中学校運営協議会委員、下山小中学校領域代表教職員の総勢43名でした。この時期、密にならないように換気・座席などに配慮しながら会が進められました。

全体会で土屋中学校校長より合同会議の趣旨について、中学校区の目指す子ども像、育てたい資質・能力についての説明を受けた後、協議に移りました。

テーマは『目指す子ども像実現のために学校、保護者、地域は何ができるだろうか』
～交流、貢献、協働活動を熟議する～

前半は4つのグループに分かれ、中学校職員より下山小中学校合同研修会でとらえている課題と協働活動についての説明を受け、後半グループをさらに2つに分け8グループで熟議していきました。各自が思いつくままに付箋に記入したものをシートに貼り、グループでまとめ、最後に代表3グループが全員の前で発表をしました。

閉会の挨拶では伊藤小学校校長より今までの取り組みについて、今後の展開、活かして方についてのお話があり、とても意義のある会議となりました。次回の学校運営協議会は来年の2月にそれぞれの小学校、中学校に戻り、今回出された意見をもとに話し合いが行われる予定です。



土屋校長先生のお話を皆さんが熱心に聞き入っています。

左の写真は名刺交換の様子です。短時間で何人と名刺交換が出来るのか。最初に配られたお手製の名刺を持って、知らない方とご挨拶します。その場の雰囲気があつという間に和みました。

○4つのグループ（1. 学びの部 2. 生活・心の部 3. 健康・体の部 4. 地域貢献・連携の部）に分かれて今の課題と協働活動についての説明を聞いた後、領域を超えていろいろな角度から話し合いが行われました。



地域と子どもたちが
関わる取り組みを考
えて、そこから意味
づけをしてみたら
どうでしょう。

既にやっている
すばらしい活動を
継続してほしいです



学校運営協議会委員の他に小中学校から研究主任・学習指導・総合・情報教育・特別活動・生活指導・特別支援教育・道徳・保健体育の各担当教諭、養護教諭、図書館司書、地域教育コーディネーターと各分野からの参加がありました。



中学生からもっと
地域のイベントに
参加してほしいわ



人と人がつながれる活動
が欲しいよね！
挨拶運動を小学校と中学
校、一緒にやりたいね！



高齢者のお手伝いが、
出来ないかなあ～例えば
ゴミ出しの手伝いとか



力を合わせる事って
大事ですね！
協働活動…
何が出来のかなあ～



本日はありがとうございました。たくさん出
た意見をもとに、また
次回へとつなげていき
たいと思います。

中学校の部活動や合唱コンク
ールなどで一生懸命やってい
る姿を小学生にも見せてあげ
ると小学生は刺激を受け、中
学生も自信につながるのでは
ないかしら～

お問い合わせ	下山小学校	273-0069	担当	CS 事務員	津野 香
	下山中学校	272-0264	担当	CS 事務員	松本 晶子